

2022 年度事業報告書

(2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日)

特定非営利活動法人 shining

1 事業の成果

コロナ禍により、子ども食堂はフードパントリーを継続。延べ 360 世帯に食料配布。困難を抱える家庭を支援する為の助成金を活用し、収入が減少、日常の支出が増加した子育て世帯に配布を行いました。活動に賛同してくれる仲間が増えたのと同時に不登校の児童が増加していることも踏まえ、5 月からは不登校支援であるみんなの居場所ピュタを開設。また地域交流の場としてボードゲーム倶楽部の継続、鈴鹿市の補助金を活用し遊べる畑作りアートガーデン作りも行いました。地域の人々が、子ども達と関わり、見守る場を拡大できたことは、大きな成果です。また行政や社会福祉協議会との連携も進み、多くのことで情報共有と連携が行えたと考えています。民間だから出来ること、行政や社会福祉協議会しか出来ないことを組み合わせて途切れのない支援の一步を踏み出せました。今年度も社会福祉協議会、学校との連携は継続して行っています。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数 (延べ人数)
地域交流の場の提供	鈴鹿子ども食堂 “りんごの家”開催 (フードパントリー含む)	毎月第3 土曜日 <small>(9.2月はコロナ禍の為フードパントリーのみ)</small>	鈴鹿市内	3人	親子372名 (大人96名 子ども253名 3歳未満23名) フードパントリー360世帯
地域交流の場の提供	遊べる畑アートガーデン (自然体験)	毎月第2.4 日曜日	鈴鹿市内	2人	親子・地域の人々
乳幼児、高齢者虐待等社会問題に対する予防活動	みんなの居場所プロジェクト (不登校支援・学習支援・居場所づくり)	平日午後	鈴鹿市内	2人	不登校児童とその保護者 575名
地域の情報発信、収集	子育て応援サイトの開設	随時	HP内	1人	親子
乳幼児、高齢者虐待等社会問題に対する予防活動	みまもりんごストラップ普及活動	随時	鈴鹿市内	2人	地域の大人・子ども
地域交流の場の提供	子ども達のやりたい！ やってみようを育てよう (子ども楽市含)	7/29	鈴鹿市内	1人	親子・地域の人々 837人
自分自身と人間関係に関する相談	デイジーコネクト (障害・困難を抱える方の居場所づくり)	奇数月 第2金曜日	鈴鹿市内	1人	障害・困難を抱える方・家族 18名
地域交流の場の提供	ボードゲーム倶楽部 (出張含)	毎月第1.3 土曜日	鈴鹿市内	2人	親子 地域の人々 253名
乳幼児、高齢者虐待等社会問題に対する予防活動	訪問支援 (困窮する若者・引きこもりの若者の伴走支援)	随時	鈴鹿市内	6人	地域の若者 6名
自分自身と人間関係に関する相談	ケアミーティング	年11回	鈴鹿市内	外部講師	地域の親子
乳幼児、高齢者虐待等社会問題に対する予防活動	体験活動の場の提供	年38回	鈴鹿市内	外部講師	地域の子ども 138名
地域交流の場の提供	遠足	年4回	ナガシマジャンボプール フォレストアドベンチャー 名古屋港水族館 USJ	4人	地域の子ども 83名